

若松選別作業効率化講習会を実施しました

令和7年8月29日に、管内の若松生産者15名を対象に若松選別作業効率化講習会を開催しました。普及センターでは、令和元年度より、トヨタ式カイゼンによる若松の選別・調製作業の効率化を推進しており、今回の講習会はその一環として、昨年の現地調査で選別作業が大変効率的だったKさんの選別台を見本として、作り方や工夫した点を講習しました。

Kさんの選別作業の特徴は、選別台の天板を斜めにしていることです。ご本人からは、切り花農家で用いられている選別台にヒントを得て、自作したとの説明がありました。

参加者からは「選別基準や工程が異なるため、同じ選別台をそのまま導入しても効率化は難しい。しかし、自分の農場にあった選別台を簡単に作れる点は大いに参考になった」といった感想が聞かれました。

普及センターでは、今後も若松の作業効率化について支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）



工夫をこらした自作選別台の説明の様子